



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

FEBRUARY, 1988 V-8



1987 ~ 1988 THEME

IP	互いに助けあおう	SUPPORT ONE ANOTHER
RD	青年と共に働くワイズ	HAND IN HAND WITH YOUTH
DG	新しい出発にむかって	TAKE PART IN A NEW START!
CP	味わおう、みんなで働く喜びを!	ENJOY WORKING TOGETHER!

EMPHASIS THIS MONTH : JAPAN... T O F ・ C S ・ 連帯の月 (T O F を盛り上げ世界の飢えに苦しんでいる人々を助けよう !!)

Thought for the Month

So Paul, standing in the middle of the Areopagus, said "Men of Athens, I perceive that in every way you are very religious. For as I passed along, and observed the objects of your worship, I found also an altar with this inscription 'To an unknown god.' What therefore you worship as unknown, I proclaim to you."

"The God who made the world and everything in it, being Lord of heaven and earth, does not live in shrines made by man. ... and of this he has given assurance to all men by raising him from the dead."

Acts 17-22-31

パウロは、アレオバゴスの真ん中に立って言った。「アテネの皆さん、あなたがたが信仰のあついであることを、わたしは認めます。道を歩きながら、あなた方が拝むいろいろなものを見てみると、『知られざる神に』と刻まれている祭壇さえ見つけたからです。それで、あなたがたが知らずに拝んでいるもの、それをわたしはお知らせしましょう。世界とその中の万物とを造られた神が、その方です。...神はこの方を死者の中から復活させて、すべての人にそのことの実証をお与えになったのです。」

新共同訳新約聖書 使徒言行録 17章22-31節

今月の聖句によせて

使徒パウロはギリシャのアテネを訪れて、いたるところに偶像があるのを見て驚きユダヤ人の会堂などでいろいろの人々と論じあっていた。イエスと復活について福音を知らせていたので、宗教裁判所のようなアレオバゴスに立たされた。風采のあがらない、遠い国からきた不思議な人物—しかし何か犯し難い秘めたものを内に持っているユダヤ人の語るところに、学識ある人々は耳をかた

むけて賛意を表した。前段のところがそうである。しかし終局のむすびの言葉にギリシャの人々はショックを受けたり、反意を表した。哲学好きなアテネの指導者にとってパウロの説くところは異説だったのだ。偶像の充ち充ちている現今の国々においても同じことが起きていると解してもよからう。それでも復活の福音はくりかえしくりかえし宣教されなければならない。 鈴木 謙介

Statistics (統計)

会 員 数	35名	ニコニコ献金	18,400円
第1例会会員出席者	18名	B F	切手 現金
第2例会会員出席者	6名	12月	19,200pt 78,890pt
出席率	51.4%	1月	3,200pt 1,000pt
ゲスト&ビジター	5名	累計	22,400pt 79,890pt
メネット	3名	EMCファンド	384,167円
コメント	0名		

2月の例会当番 TOF・CS・連帯の月

第5班：藤本、河野、柴田、福永、鈴木の皆さん

第1例会：2月17日（水）PM 6:30-8:30

場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター

第2例会：2月24日（水）PM 6:30-8:30

場所：同上

・1月の切手提供者—森、掛江、中川、田中、鈴木、杉浦、眞嶋、谷川、山田の皆さん

[特別提供] YMCA国際・社会奉仕センター

2月第1例会プログラム
 今月のテーマ：TOF・CS・連帯

日時 1988年2月17日(水) PM 6:30-8:30
 場所 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

司会 福永君

1. 開会 会長
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖句朗読 柴田君
 4. ゲスト紹介 会長
 5. スピーチ ゲストスピーカー 堀江敏樹氏
「スリランカと紅茶の話」
 6. ビルマから私を考える
(YMCAアジアスタディツアー) 眞嶋君
 7. 会員総会(次年度役員選任の件)
 8. お誕生日祝い
 9. ニコニコ献金 ドライバー
 10. 役員会、委員会報告、YMCAニュース
 11. 閉会 会長
- 例会当番(第5班:藤本、河野、柴田、福永、鈴木の皆さん)準備、後片付け等ご協力お願いします。

今月はTOFの月。お食事はありません。

そのかわり、おいしい紅茶を飲みながらスリランカのお話を聞き、世界中の私たちの助けを必要としている人達のことを考えてみませんか？

HAPPY BIRTHDAY

村田貞夫君	2.3	田中豊子メネット	2.19
松添 壯君	2.5	河野良子メネット	2.24
川越利信君	2.8	杉本兌子メネット	2.24
中川徹太郎君	2.9	皆本勝久君	2.25
坂口芳良君	2.10	浦野啓一君	2.26
福永滋子メネット	2.16		

センテニアルワイズ1月例会報告

掛江康一

今月は、身体と心のフレッシュアップの月でした。身体の方はセンテニアルワイズの会員の中村隆幸 докторの「最近の医療事情」のお話。心の方はこちらもセンテニアルの会員の鈴木謙介氏のワイズスピリットのお話でした。

まず、中村 докторのお話ですが、最近話題となっている脳死とAIDSを取り上げられました。脳死と植物人間の違いとか、AIDSの感染経路や感染力の話などを、実に私たち素人にも分かりやすく、かみくだいてお話していただきました。さらに予定外でしたが、ご専門の泌尿器科の話題も出て、会員からたくさん質問が相次ぎ、今さらながら健康についての皆さんの関心の高さを実感しました。

会長メッセージ

“今こそ恵まれぬ人々に愛の手を”

杉本恭之助

1970年前後約10年間、仕事の関係でしょっちゅう東南アジアへ出張していた頃、当時サイゴンYMCAに派遣されていた宮崎幸雄主事(日本YMCA同盟次期総主事)を現地にて二度ばかり訪問したことがあります。まだその頃のサイゴンでは夜になると、南北ベトナム軍隊がお互にうち合う豪快な?大砲の響きが遠い空にこだましていたのを覚えています。そんな中でサイゴンYMCAでは、主として養豚事業や難民救済事業に注力していました。ちょうど仲秋節の日に難民キャンプで子供達のリクリエーションプログラムをYMCAがお世話していたので、宮崎主事に案内して貰ったところ、トタン張りの粗末な狭いキャンプの中に多数の難民家族がまさに“すし詰め”の状態で生活している有様を見た時、まことに異様な強烈な印象を受けたことは忘れることが出来ません。ベトナムでの任期を終えた宮崎主事は、その後世界YMCA同盟に派遣され、難民救済事業担当として世界を舞台に献身的な働きをされ顕著な業績を挙げられたことは周知の通りですが、とくかくアジア、アフリカ、ラテンアメリカ等の難民の数は我々日本人が想像するより、はるかに多いと聞いています。現実に毎日何人かが貧困ゆえに餓死しているのです。同じ人間であるのに何故こうも違うのか? “不足”がなくて“不満”のある生活に馴れている我々日本人は今、物質的にあまりにも恵まれ過ぎていてるのではないのでしょうか?

CS事業の原点は愛であるとされています。本年度も“世界の恵まれない子供達のために”一食を断じて世界YMCA同盟を通じて愛の手を差し伸べようとしています。これはワイズメンズクラブ国際協会あげでの運動です。さらに日本区では家庭での一食をも断ってこれらの恵まれない人々に思いを馳せることにしています。皆さんのご理解とご協力を切にお願いする次第です。

もう一つの心のフレッシュアップは鈴木謙介氏によるワイズスピリットのお話です。鈴木氏は「ワイズメンズクラブ国際協会国際憲法ガイドライン201」を取り上げられて、イエスキリストの教えが基礎となつてのワイズの活動について力強くその実践を語り、勧められました。イエスキリストのお教えを知りそれを生活の中に取り入れ、さらにワイズの活動の中に導くことによって、ワイズスピリットが強められワイズの交わりが深まることを述べられました。また、国際憲法の第一条にあるワイズのモットー「強い義務感を持つ。義務は凡ての権利に伴う」や、P.W.アレキサンダーの言葉を引用してのワイズスピリットのお話があり、私たちが改めてワイズの活動について考えることが出来て幸いでした。

IBC WORLD NETWORK

ヌアヌ・クラブの動き

谷川 寛

近着のヌアヌ・クラブの“NUUANU Y'S UP”新年号には、同クラブ会長PHYLLIS SAKANEさんのPRESIDENT MESSAGEが載っています。

御一読下さい。彼女のメッセージで、同クラブの動きがお判りになるでしょう。

同ブリテンには、クリスマスにヌアヌ・クラブが海外の友人から受取ったクリスマス・メッセージが載っています。YOUTHCONVOCATIONの参加者からのメッセージや、当クラブの松本君からのメッセージもあります。彼と一緒に送ってくれた当クラブのクリスマス用に全員で撮った記念写真がコピーの形で掲載されました。

PRESIDENT'S MESSAGE

HAPPY NEW YEAR! AS I LOOK BACK AT 1987, I realize there is much to be thankful for - family and friends, the challenges that have made us stronger and hopefully wiser today, the times people allowed us to give, the accomplishments, the good feelings and even the not so good ones, the convictions - there have been many good times. 1987 was not necessarily an easy year, but it was a good year.

THANK YOU, EVERYONE - NUUANU Y'S MEN, OUR FAMILIES AND FRIENDS, for making 1987 all the good that it was.

Although I am not an expert in the prophetic arts, there are a few things I would like to predict for 1988:

. This will surely be a year of change - good change - and growth. And change comes in many forms. If something looks like misfortune, try to see beyond the obvious and look for the purpose God has planned for you.

. This will be a year of love - allow it to fill your life. The best way to insure love in your life - love everyone without expecting to be loved or liked in return. First and foremost, love yourself.

. This will be a year of accomplishments. . Look for the opportunities.

. Be good to yourself and everyone around you.

. You will be the light people look for to follow.

THERE ARE MANY ACTIVITIES TO LOOK FORWARD TO THIS NEW YEAR. With your continued support, participation and ENTHUSIASM!, it will be our best year ever!

HAVE A GOOD LIFE - MAY IT BE WONDERFULLY INSPIRING AND REWARDING!

Love and the best always
to you and yours,

Phyllis E. Sakane
Phyllis E. Sakane
President

YMCAニュース

◎YMCAニュージーランド生活体験ツアー

素朴で心と自然のぬくもりが残っているニュージーランド参加者募集中!

期間: 3月24日(木)~4月5日(火)

オークランド・ロトルア・クライスト
チャーチ

ホームステイ、観光、交流プログラム、牧
場見学など

参加費: 365,000円

大阪YMCA国際・社会奉仕センター

06-344-1717 真嶋まで

◎中国の著名な書道家 戴山青氏の新春書道展

日時: 3月1日(金)~19日(土) ※日曜日休館
10:00AM~7:00PM

場所: 大阪YMCA国際・社会奉仕センター

大阪ワイズ遊上夫妻のご紹介で奉仕センターで開催されます。素晴らしい掛軸、色紙、水墨画など20数点が展示されます。即売もいたします。

戴山青氏-1986年6月北京で個展「戴山青現代書法」を開催。その評判は極めて高く、中央テレビ局、中国新聞社「北京日報」などで紹介、報道される。中国現代書画学会秘書長、中国訓語学研究会々員。



Dr. 中村による脳死のお話



ワイズスピリットを語る鈴木謙介君



メネットさんの参加も増えて

メネット便り

北陸の旅—金沢クラブ訪問

谷川 有美子

センテニアルクラブのクリスマス例会の翌日、北陸の金沢に主人と出掛けました。木曜日に金沢クラブのクリスマス例会があり、永年の友人で金沢クラブの千葉正一、須美ご夫妻からお誘いがありました。それと冬の日本海の新鮮なお魚が食べたかったからです。さらに言えば金沢は私にとって初めてですし、名園として有名な兼六園をみたいと思っていました。九谷焼の食器も少し買ったのも別の理由です。その木曜日は北陸特有の曇り空で時々小雨が降ったりしましたが、冬の兼六園は人影も少なく、大変静かでした。これからの雪にそなえて木々も良く準備され清掃されていました。さすが三大名園にふさわしい風格がありました。

夜の金沢クラブ例会は、金沢での第一級ホテルで開かれました。多くのなつかしい方々にお会いすることができました。千葉さんご夫妻をはじめ菊池秀三さん。そして今度入会される、村田貞夫さん（当クラブ会員）のご友人藤原正己さんにもお会いしました。

今年の金沢クラブのクリスマス祝会には、金沢にある教会の牧師の方々及びご夫人やご家族がお招きされました。普段は教会員に囲まれて緊張している牧師様やご家族の方々も、今日は大変リラックスして、ギデオン協会、YMCA関係者、そしてワイズメンと一緒に祝会を楽しんで居られました。牧師の方々に、YMCA活動そしてワイズメンの働きを知っていただく良い機会を提供されたと思います。

食事大変おいしく、祝会の運び方も大変参考になりました。メネットの方々の働きも目立ちました。

オークションでは、すばらしい九谷焼の花瓶をいただく結果になり、恐縮しましたが大変喜んでます。欲しかった食器もいくつか入手することができ、新鮮な海の幸も味わいました。

一月の例会に、またいらっしゃいとお誘いがありました。村田さんは、ご友人の藤原正己氏の入会式がある為、出席されるそうです。

ウィークデイなら近くの温泉で二食付一泊5~6千円というコースがある、と菊池会長のお話でした。センテニアルのメネットさんたち、冬の北陸路、金沢にいらっしゃいませんか？

(1987.12.27記)

「よきリーダーはよきメンバーである」

黒田 巖之

YMCAには古くから、「よきリーダーはよきメンバーである」という言葉が言い伝えられています。

それは、会長とか、グループのリーダーなどの役職に就いてリーダーシップを発揮していた人が、任期満了により、一般のメンバーに戻ったときの、そのグループへの参加の態度について述べた金言とも言うべきものです。

世間でよく見かけることは、会長や委員長などの役職に就いている時は大変活躍していた人でも、その役を辞めると急に、そのグループに対して情熱を失い、不熱心になる人が多いことです。

しかし本当に優れたリーダーであった人は、その役を辞めてからも、忠実なメンバーとして、言わば下積みの仕事でも唯唯諾諾（いいだくだく）として、分担しています。

前者の場合は、恐らくリーダーとして色々な事に当るのが面白く、優越感等自分本位の動機で働いていた人の場合が多く、後者は、本当にその所属団体の発展を思い、真の責任感と、そのグループに対する愛情をもっている人でしょう。

お名前を出して恐縮ですが、我がセンテニアルクラブの鈴木謙介先輩の、クラブでのご活動を見ておりますと、このことを強く教えられます。国際会長をも勤められた方が、例会などの受付でも平気で引受け、しかも何らの“てらい”もなく、ごく自然に振舞っておられるお姿を見て、それでこそ国際会長も勤められることができたのだなあ、しみじみと尊敬の念を覚えています。

そして我がクラブの歴代会長方も、皆熱心なメンバーとして活動しておられる現状を見ると、我がセンテニアルクラブは、矢張り底力をもったクラブだなあ、心強く感じている次第です。

Y'S あっち・こっち 1月～3月

ニコニコメッセージ

1月14日(木)

山中元会長メネット尊父葬儀
クラブより弔電を届けました。

2月21日(日)

市民シンポジウム(京滋部主催)
於 京都パークホテル

2月28日(日)

草津クラブ(京滋部)チャーターナイト

2月29日(月)

次期代議員及び次期クラブ会長選出期日

3月1日(火)

京都国際大会・国内申込締切日

3月31日(木)

ユース・コンボケーション申込締切

○次期クラブ役員候補者推薦委員決定

1月27日(水)の第2例会で推薦委員は下記諸君に決定しました。

2月17日(水)5:00PM～YMCA国際社会奉仕センターにて同委員会を開催の予定です。

推薦委員：鈴木君、谷川君、中村君、山田君、森君、多田君、杉本君

1988年1月 第1例会 出席者

山村幸明君、森庄司君、掛江康一君、杉本恭之助君、杉本兌子メネット、中川徹太郎君、中村隆幸君、山田孝彦君、田中穰二君、田中豊子メネット、鈴木謙介君、杉浦眞喜子君、三浦直之君、平田雅利君、平田由喜子メネット、谷川寛君、多田幸子君、眞鳥克成君、松本常見君、松添壯君、黒田敬之君
ゲスト&ビジター：有本圭希君(サウスワイズ)

1月の切手提供者(P.1)の追加

多田君、松本君、松添君、堀君

※フロッピー発送後の情報の為、本紙に掲載できませんでした。お詫び申し上げます。

掛江 康一君 中村ドクターのお話、大変ありがとうございました。

黒田 敬之君 お年玉切手集めにご協力頂き感謝。

杉浦眞喜子君 Dr.中村さんのお話、興味深く、そしてなぜか楽しく聞かせていただきました。

杉本恭之助君 中村ドクターから最近の関心事である脳死やエイズにかかわる正確な情報を判りやすく説明いただき、有難うございました。

鈴木 謙介君 待望の中村ドクターのスピーチはとてわが身の参考となりました。

多田 幸子君 明日は大寒と言うのに、暖い夕べ楽しい勉強が出来た事を感謝します。

田中 穰二君 正確な医学知識を知ることが出来て、有難うございました。

谷川 寛 君 中村ドクターの話、大変参考になりました。センチニアルにいて良かったです。

中村 隆幸君 とりとめのないお話で申し訳ありませんでした。少しでもお役に立てば幸いです。

平田 雅利君 楽しくお聞かせいただきありがとうございます。

松添 壯 君 ハイレベルの貴重な医学知識を教示頂き感謝して。

三浦 直之君 新年第1回例会記念。

松本 常見君 中村先生、勉強になりました。どうもありがとうございました。すし2人前いただきました。感謝。

森 庄司 君 Ys中村による面白くて有益なメディカル談話ありがとうございました。

山田 孝彦君 有用な医学のお話し「脳死」でしめくられてさすがセンチニアルですね。

山村 幸明君 楽しい例会に感謝。

編集後記 今月は文字(本紙)を少し大きくしました。いかがでしょうか? 読みやすい紙面づくりをしていきたいと思ひます。ブリテンに対してのご要望、ご意見などをお聞かせください。お待ちしております。

TEL 06-441-0034

FAX 06-445-8871